

考えの形成のための手立て 1学期

学年	単元	構造と内容の把握	精査、解釈	考えの形成	チェックポイント項目
1年	つぼみ	<ul style="list-style-type: none"> 単元目標とゴールを知らせ、学習の見通しを持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 画像や動画を見せたり動作化したりして、興味とイメージをもたせる。 問いと答えを色分け <p>問いと答えの関係を見つける力</p>	<ul style="list-style-type: none"> 花ごとに特徴をワークシートで捉えさせ、面白いと思うところを考えさせる。 <p>理由を考え伝える力</p> <ul style="list-style-type: none"> 花ごとに比べる。 順番を考える。 書き方のポイントを示す。 新しい花で考える。 <p>文章の中から、自分が興味をもったところを見つけ出す力</p>	<ul style="list-style-type: none"> おもしろいと思った理由 つぼみの形・ひらきかた・咲いた様子のいずれかに注目した文
2年	たんぽぽのちえ	<ul style="list-style-type: none"> 単元目標とゴールを知らせ、学習の見通しを持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察や動作化で、興味とイメージをもたせ、実体験で考えやすくする。 問いと答えを色分け 	<ul style="list-style-type: none"> 知恵ごとに、時・様子・知恵をワークシートで捉えさせ、すごいと思うところを考えさせる。 たんぽぽの知恵で一番すごいと思うものを理由とともに書く。 書き方のポイントを示す。(ちえ・わけ・思ったこと) <p>自分が書いた文や得た情報、体験をペア活動で共有し、取り入れて考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 様子 理由 知恵に合った自分の思い
3年	文様・こまを楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> 単元目標とゴールを知らせ、学習の見通しを持たせる。 構成(はじめ、中、終わり)問いと答え、筆者の考えを意識させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 問いの答えを見つける。(色分け) 中心となる言葉や文を確かめワークシートに整理する。 文末表現やつなぎ言葉に注目させる。 写真や動画で理解しやすくする。 	<ul style="list-style-type: none"> 例の順序を考えさせる。 選んだ文様(こま)の理由を、文様のねがい(こまの特徴)と合うように考える。 学習過程とチェックポイントでふり返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 段落 文様の説明 文様のねがい 文様のねがいに合った理由
4年	アップとルーズで伝える	<ul style="list-style-type: none"> 単元目標とゴールを知らせ、学習の見通しを持たせる。 評価を伝える。 比べながら構成を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> 例を対比して、考えと例の関係を捉えさせる。 筆者の考えに赤線。 要約。 	<ul style="list-style-type: none"> 構成メモで整理する。 自分の好きなものを伝えるための例を考える。 筆者の考えと自分の経験をむすびつけて自分の考えをまとめる。 書き方のポイントを示す。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考えから分かったこと 例1(アップかルーズ) 例1から伝えたいこと 例2(アップかルーズ) 例2から伝えたいこと

5年	言葉の意味が分かること	<ul style="list-style-type: none"> ・単元目標とゴールを知らせ、学習の見通しを持たせる。 ・評価を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてを具体的に書き、ふり返りを書く。 <p>主張から要旨を捉える力</p> <p>筆者の事例と主張を区別し読み取る力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・構成メモで整理する。 ・自分の例で考えさせる。 ・書き方のポイントを示す。 <p>筆者の主張に対して実体験や自分の知識を根拠として抽象的なものを具体化しながら感想を述べる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考え ・筆者の考えに対する自分の考え（共感・納得・疑問の立場が分かるように） ・考えを支える自分の体験や知識などの事例 ・自分の事例から考えたこと ・これからについて
6年	時計の時間と心の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・単元目標とゴールを知らせ、学習の見通しを持たせる。 ・心の時間か時計の時間か考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張に赤線 双括型 ・主張と事例との関係に着目して筆者の意図を考える。 ・センテンスカードを使って、事例の順、あるなしから筆者の意図を考える。 <p>筆者の主張とそれを支える事例を読み取る力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張に対する考えを、自分の体験や知識を結び付けてまとめる。 <p>自分の考えに説得力をもたせるために、自己の経験を絡ませながら文章を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を捉えるうえで、事例を挙げることの効果を考え、内容に対する自分の考えを伝え合う。 ・筆者の主張に対してどう思うか、自分の経験をふり返って考える。 <p>主張や事例に対して自分の考えをもつこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き方のポイントを示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張に対する自分の主張（共感・納得・疑問） ・理由（本文から） ・具体例（自分の経験）